

佐賀県次世代育成支援地域行動計画（第4期：R2～R6）の数値目標（20項目）達成状況（1/4）

資料3

施策	項目	H31年度 (基準年度)	区分	令和4年度 (計画4年目)	目標 達成	説明（未達成理由）	今後の取組 (こども計画の位置付け)
①結婚や出産の希望が叶う環境づくり	婚活支援事業でのカップル成立数 (組)	600	目標	600	○		さが出会いサポートセンターや出会い応援隊において出会いの場の創出に取り組む。 ・基本施策3-1
			実績	746			
	不妊治療費支援事業による妊娠者数(人)	168	目標	170	-	令和4年度から不妊治療が保険適用となったため本助成制度は基本的に終了。	不妊・不育症に関する支援が受けられる体制をつくる。 ・基本施策3-2
			実績	-			
	産後、退院してからの1か月程度、助産師や保健師等からの指導・ケアを十分に受けることができたと答える母親の割合(%)	82.1	目標	82.8	○		家庭訪問や交流活動など、市町とも連携しながら、安心して妊娠出産子育てできる環境を整える ・基本施策3-2
			実績	83			
②子ども・若者を支え育てる環境づくり(1/3)	認定こども園の設置数【累計】	69	目標	72	○		地域の保育ニーズを踏まえながら、認定こども園への移行支援を行う。 ・基本施策1-3
			実績	79			
	保育が必要な未就学児の待機児童数(4月1日)(人)	24	目標	0	×	一部市町で受皿整備・人材確保を上回る保育需要の増大。	引き続き市町の施設整備や人材確保を支援していく。 ・基本施策1-3
			実績	8			

佐賀県次世代育成支援地域行動計画（第4期：R2～R6）の数値目標（20項目）達成状況（2/4）

施策	項目	H31年度 (基準年度)	区分	令和4年度 (計画4年目)	目標 達成	説明（未達成理由）	今後の取組 (こども計画の位置付け)
②子ども・若者を支え育てる環境づくり（2/3）	放課後児童クラブを利用できなかった児童数（人）	259	目標	0	×	受皿整備・人材確保を上回る保育需要の増大。	引き続き市町の施設整備や人材確保を支援していく。 ・基本施策1－(4)
			実績	173			
	病児・病後児保育施設数（施設）	16	目標	21	○		市町と連携しサービスの充実を図る。 ・基本施策1－(5)
			実績	23			
	ふるさと佐賀への誇りや愛着がある生徒の割合（%）	85.2	目標	85以上	×	新型コロナウイルス感染症の影響により郷土学習の時間や講演会等の計画を変更、縮小して実施せざるを得なかったため。	様々な体験の場を提供して学びきっかけを作るとともに、学校教育において「さがを誇りに思う教育」を推進していく。 ・基本施策1－(1)
			実績	82			
	海外からの留学生（1か月以上）の受入れ数（人）	12	目標	18	×	新型コロナウイルス感染症の影響から目標達成には至らなかった。（入国制限緩和後、留学生数は回復傾向にある。）	異なる文化を持つ人々を受入れ、共生することができる態度や能力の育成を図っていく。 ・基本施策1－(1)
			実績	7			
	子育て応援宣言事業所登録数【累計】	903	目標	1,100	×	建設業については増加しているが、それ以外の業界の登録の伸びが予想を下回った。	建設業以外の業界へのアプローチを行い、企業等の子育て支援の取組を促していく。 ・基本施策1－(2)
			実績	1,071			

佐賀県次世代育成支援地域行動計画（第4期：R2～R6）の数値目標（20項目）達成状況（3/4）

施策	項目	H31年度 (基準年度)	区分	令和4年度 (計画4年目)	目標 達成	説明（未達成理由）	今後の取組 (こども計画の位置付け)
②子ども・若者を支え育てる環境づくり (3/3)	年次有給休暇の取得率 (%)	44.9	目標	70	×	人手不足のため、日々の業務が多く、年次有給休暇の取得が進まない企業が多い。	人材の定着を図るため、職場環境の改善の働きかけを行う。 ・基本施策1-(2)
			実績	62.6			
	性別によって役割を固定する考え方に同意しない人の割合 (%)	64.8	目標	70以上	○		・男女共同参画の気運醸成や男性の家事・育児に対する意識啓発に取り組む。 ・基本施策3-(1)
			実績	89			
情報モラル講座の参加者数 (人)	14,000	目標	14,000	○		情報リテラシーの習得を支援する。 ・基本施策1-(6)	
		実績	14,848				
防犯ボランティア研修会等への参加者数 (人)	330	目標	300	×	台風の接近により、急遽開催中止とした研修会があったため。	「第3次佐賀県防犯あんしん計画」に基づき、犯罪防止のための自主的な活動の促進、犯罪の防止に配慮した環境等の整備などを行っていく。 ・基本施策2-(6)	
		実績	42				
③配慮が必要な子ども・若者や家庭に寄り添う環境づくり (1/2)	子ども家庭総合支援拠点の設置市町数 (市町) 【累計】	0	目標	20	×	専門職の配置が困難、拠点を設置せずとも相談窓口の機能は有していることから、設置が進んでいない。	子ども家庭総合支援拠点が有してきた機能を引き続き活かしていく「こども家庭センター」の整備をするため、市町へ働きかけを行う。 ・基本施策2-(1)
			実績	11			

佐賀県次世代育成支援地域行動計画（第4期：R2～R6）の数値目標（20項目）達成状況（4/4）

施策	項目	H31年度 (基準年度)	区分	令和4年度 (計画4年目)	目標 達成	説明（未達成理由）	今後の取組 (こども計画の位置付 け)
家庭に寄り添う環境づくり(2/2) ③配慮が必要な子ども・若者や	里親等委託率 (%)	31.1	目標	41.6	○		里親制度の理解促進、児童養護施設の小規模化を進め、家庭的養護を推進する。 ・基本施策2-(2)
			実績	42.9			
	県事業によるひとり親家庭の就職者数(人)	84	目標	120	×	県事業を活用した方の就職率は伸びているが、利用者が伸びていない。	「ひとり親サポートセンター」の周知を図るとともに、求職活動から就業後までの支援、資格取得に向けた支援を行っていく。 ・基本施策2-(6)
			実績	109			
	小児慢性特定疾病児童等レスパイト訪問看護事業の登録訪問看護ステーション数(施設)【累計】	22	目標	25	○		引き続き、介護者の身体的及び精神的な負担軽減を図るため事業の推進を図る。 ・基本施策2-(3)
			実績	25			
	子ども・若者総合相談センターの訪問支援(アウトリーチ)件数	4,600	目標	4,600	○		必要に応じたアウトリーチ支援を行い、状況に寄り添った伴走型支援を推進する。 ・基本施策2-(5)
			実績	5,495			
	いじめ問題への対応に関する学校評価の状況(点)	3.4	目標	3.4	○		組織体制の充実、関係機関との連携を図りながらいじめ防止、早期発見、再発防止に取り組む。 ・基本施策2-(5)
			実績	3.7			